

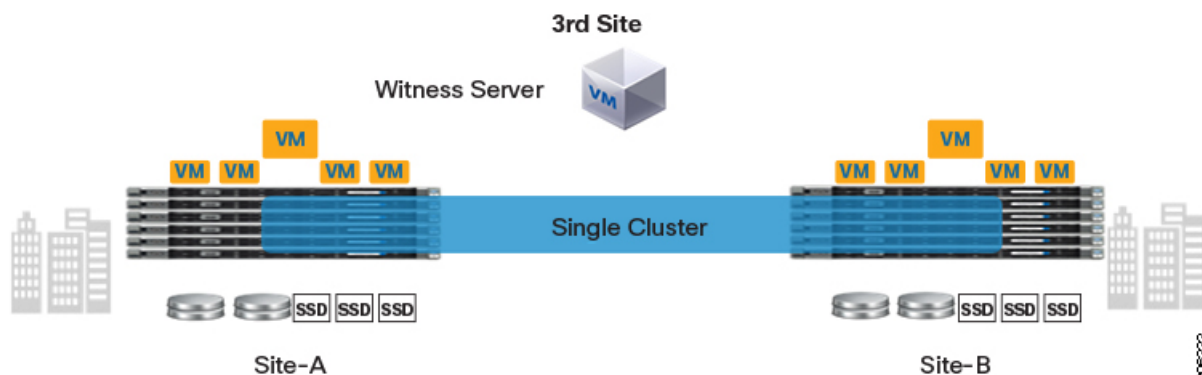


はじめに

- [はじめに \(1 ページ\)](#)

はじめに

HyperFlex ストレッチクラスタは、高い稼働時間（ほぼゼロのリカバリタイム目標）とデータ損失がないこと（ゼロのリカバリポイント目標）を必要とするミッションクリティカルなワークロードのために、アクティブ-アクティブのディザスタ回避ソリューションを実現します。ストレッチクラスタとは、ノードが地理的に分散されている単一クラスタです。クラスタの両側は、特定ユーザのVMのプライマリとして機能します。これらのVMのデータは、他のサイトで同期して複製されます。ストレッチクラスタによって、いずれかのサイトが完全にダウンしてもすべてのクラスタにアクセスできます。通常、これらのサイトは低遅延の専用高速リンクで接続されます。



このドキュメントでは、ストレッチクラスタの導入プロセスと、ストレッチクラスタのモニタリングについて説明します。また、ストレッチクラスタを導入する際のガイドラインについても説明します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。